

次に、熊本地震問題に関し、まず第一に医療費免除制度の打ち切りについてお尋ねします。

今なお 4 万 5 千人の方々が避難生活を余儀なくされ、多くの困難と不安に直面した日々を送っておられます。こうした中で指摘されているのが災害関連疾患というものであります。9 月の厚生常任委員会で、地震に伴うストレスや避難生活の長期化によって健康悪化が進行している状況が報告されました。ところがそのような状況が依然としてありながら、被災者を対象とした国民健康保険加入者などに対する医療費の自己負担免除が、国からの財政支援の特例措置終了にとともに、9 月末をもって打ち切られてしまいました。政府は、過去これまでの震災における財政支援の特例措置の期間などふまえて終了を決定したとのことですが、それは全く適切な判断とは思えません。少なくとも、それぞれの自治体の財政力、避難者の数であるとか、過去の特例措置終了後の受診抑制の傾向であるとか、そうした分析もなしにただ一定期間で免除を打ち切るというやり方は、まったく被災者の実態を見ない冷たい対応であり、私は国に対し強く免除制度の継続を熊本県は求めるべきであったと思います。また同時に、岩手県では県と市町村の負担により今なお医療費免除制度を継続しているように、熊本県としても独自の措置により免除制度を継続すべきであつたらうと思います。

免除制度終了前に医療機関が実施した被災者向けアンケートでも、免除制度の継続を求める意見が 92%以上と、圧倒的多数でありました。こうした状況を鑑みれば、私はこれからでも熊本県は県と自治体が決断し、9 月まで行われていた免除制度を復活させるべきではないかと考えますがいかがでしょうか。健康福祉部長にお尋ねします。

次に、災害公営住宅の整備等の問題についてお尋ねします。応急仮設住宅建設の際には、国は、個人の敷地に一戸建てを建設することも制度的には可能だということまで踏み込んだ姿勢を示しました。私は災害公営住宅の建設についても、個別の要求に寄りそった柔軟な建設の在り方を探求していくべきだと思いますし、建設後の維持管理も、それが将来的に市町村の重荷とならないよう、支援すべきだと思います。また、住まい再建の問題ですが、これは自宅をなくした方々だけでなく、在宅被災者にとっても切実な問題であります。いまだに部屋の一部が使えないとか、雨漏りが続いている方もおられますし、リフォームしたいが手が出ないといった状況もあります。また応急修理制度を使ったために暮らしが行き詰っても仮設に入れないとの声もあります。大本には、応急修理制度の支援規模があまりに小さすぎるという問題がありますし、また一部損壊世帯にはそもそも公的支援制度が適用されないという重大な問題もあります。制度の欠陥は国に改善を求めていく必要があると思いますが、同時に熊本県として、避難生活者にとどまらず、熊本地震で被害にあった方々すべてを視野に入れた住まい再建支援という視点が必要であらうと思います。

そうした観点から、土木部長に 3 点お尋ねします。

第一に、災害公営住宅の整備については、その場所、建て方の問題など、各地域のまちづくり協議会での議論や被災者の願いを最大限尊重するために、その意向を反映したものになるよう、市町村と連携して支援すべきだと思いますがいかがでしょうか。

第二に、東日本大震災においては、災害公営住宅の家賃を一定期間、入居者が無理なく負担しうる水準まで低廉化するため、地方公共団体が実施する家賃減免にかかる費用を支援する事業が制度化されています。熊本地震においても、同様の制度の創設を国に求めるべきだと思いますがいかがでしょうか。

第三に、今こそ私は住宅リフォーム助成制度を創設し、県として助成を実施し、住まいの再建を後押しすべき

と考えますがいかがでしょうか。

以上、お尋ねします。

(熊本地震関連・切り返し)

健康福祉部長が紹介された、災害時の低所得者向け医療費減免制度はもともとある制度ですから、周知徹底をはかっていただくことは当然であります。しかし実施主体である市町村の財政負担も生じるわけであり、被災市町村は厳しい財政状況の中で復興への苦悩が続いており、だからこそ国の機械的な支援打ち切りに対して熊本県はものをいうべきだったのではなかったかと思えます。震災関連疾患という問題は、ますます深刻化していくことが懸念されますので、引き続き免除制度の復活を求めていると思います。

災害公営住宅の建設は、高齢化、過疎化が進む地方の被災地にとっては、長期的視点に立つと慎重に考えざるを得ないということもあるかと思えます。一方で将来的には、若者の定住支援という観点での公営住宅の活用という事も考えられます。まずは被災者が安心して暮らせる住まい確保へ、希望に見合った建設を市町村が決断できるよう、中長期的な県からの支援を要望します。